

SIP、次のフィールドへ

SIPropプロジェクト
代表:いまむらのりつな(今村謙之)



次のフィールド

Webエンジニアの意見

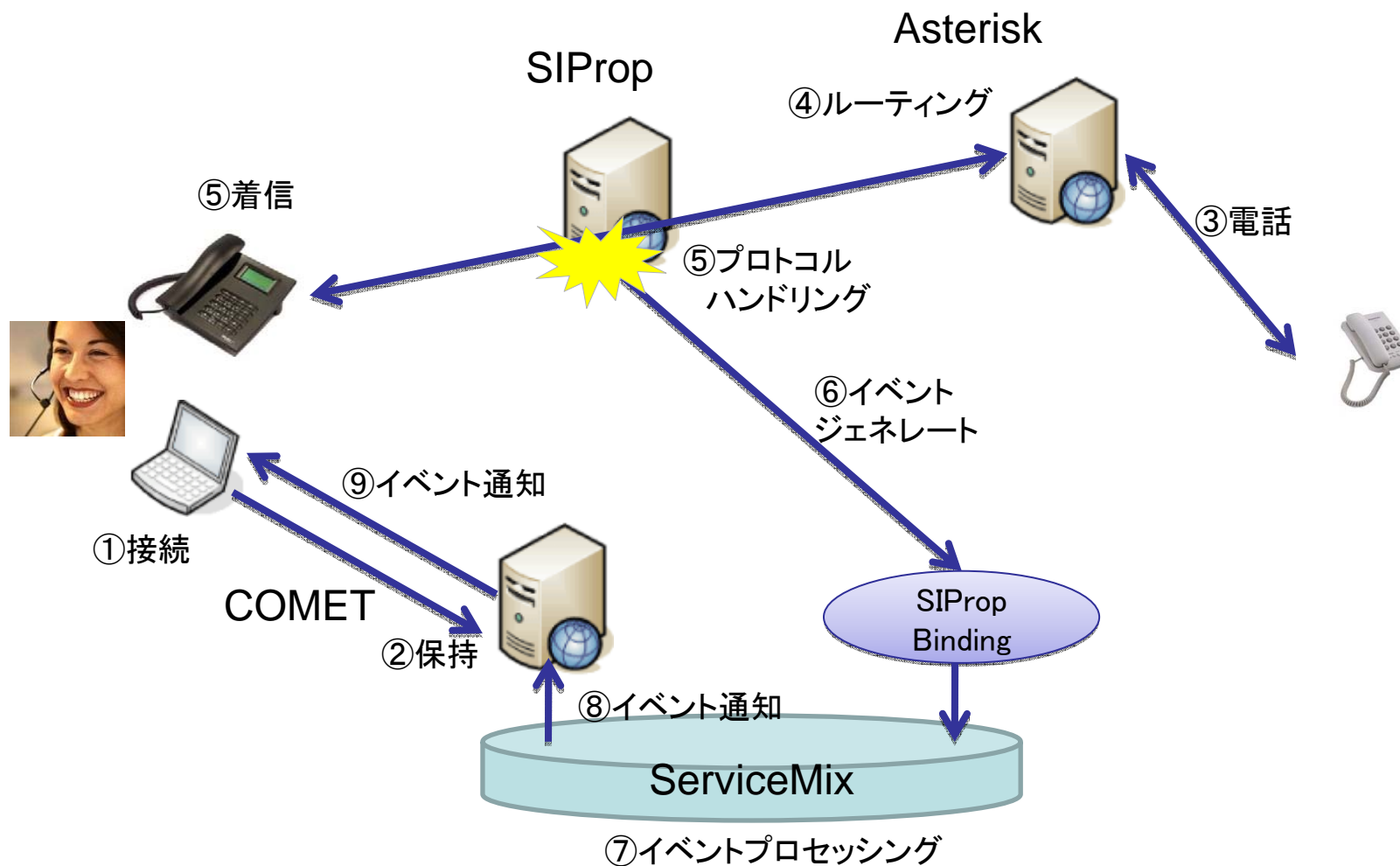
- Webアプリエンジニアにとって音声は聖域

- 電話とWebのすれ違い
 - プロトコル
 - ステートレスなHTTPとステートフルなSIP
 - アプリケーション
 - CTI(Computer Telephony Integration)は、プロダクトとして完成されすぎ。
 - エンジニア
 - 「それ、ベストエフォート？」
 - 「SIPって音質どーなんすか？」

Webエンジニアが求めること

- どうすれば電話とWebは融合できるのか
- もっとオープンに、もっと自由に可能性を追求するためのプラットフォームが必要
- プラットフォームに求められること
 - リーチが長いこと
 - 標準的な手法であること
 - コネクティビティが高いこと

● COMET + SIPProp + ServiceMix



雷電の裏事情

● 某社の某ネットワーク

- 承認が必要？
- 利用料が必要？

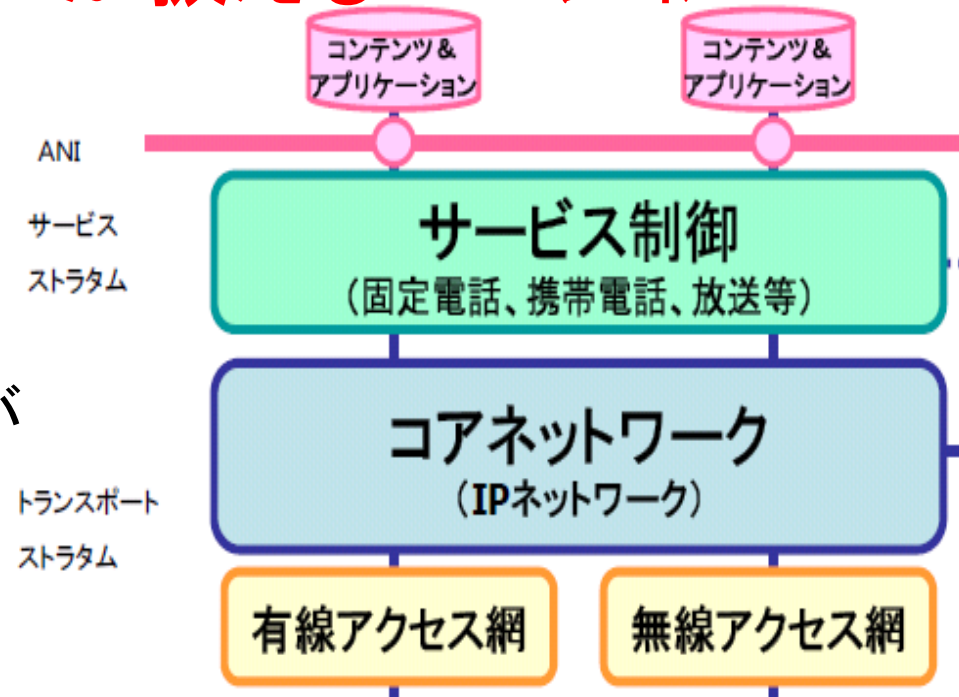
⇒ **個人やベンチャーが扱えるバージョン**

● 雷電

- コンテンツ
アプリケーションサーバ

● HOTARU

- サービス制御



出典: 沖電気 千村様公開プレゼン資料より

次のフィールド = NGN

さらに、次のフィールドへ

ネットワーク帯域は無制限？

● YES

● 歴史による証明

- ムーアの法則の保持
- ネットワークの進化自体
 - 必要であれば、お金が投じられ、発展する

● NO

● 固定ノード前提

- 無線移動ノードが増える

● 大量のショートパケットは処理しにくい

- RFIDのようなセンサーノードが増える

● バックボーンの不足

- ニコニコ動画で、日本のバックボーンの20%

サーバ集中が、イヤな理由

- サーバ集中(クラウド化)の問題点
 - サービス拡大時に膨大な投資が必要
 - ニコニコ動画が回線代
 - サービス提供の元締めだけが儲かる
 - 広告など
 - 『Googleさんに買ってもらえばいい』論調
 - 大資本に勝てないことの裏返し
- 個人やベンチャーに、勝ち目がない戦い
 - 個人でも、発信出来ることが、インターネットじゃなかったの！？

新しく台頭してくるノード

- 無線端末
 - 移動し、且つ、人間が肌身離さず持っている
- センサー
 - 無数に存在し、人間やリアルな情報をデジタル化する

新しいネットワークの出現

- 局所的、刹那的なネットワーク(アドホック)
 - その場限りで消費してしまう、情報やサービス
 - ゲームのすれ違い通信
 - クライアント同士でのサービス提供
 - クライアント端末がサービス提供者(サーバ)になる

- 必要となるモノ
 - ユビキタスソーシャルグラフ
 - バーミッション管理、セッション管理
 - Next SIP

新しい領域の出現

● ケータイするデバイス

● センサーやスピーカー、バイブレーション

- 物理的な入出力を持ち、物理情報をデジタル化できる

● 肌身離さず持っている

- 人間をリアルタイムに把握できる

● リアル領域との橋渡し

● 人間(リアル)の情報を、デジタル(バーチャル)化

- ハードとソフトの融合と言っても良い

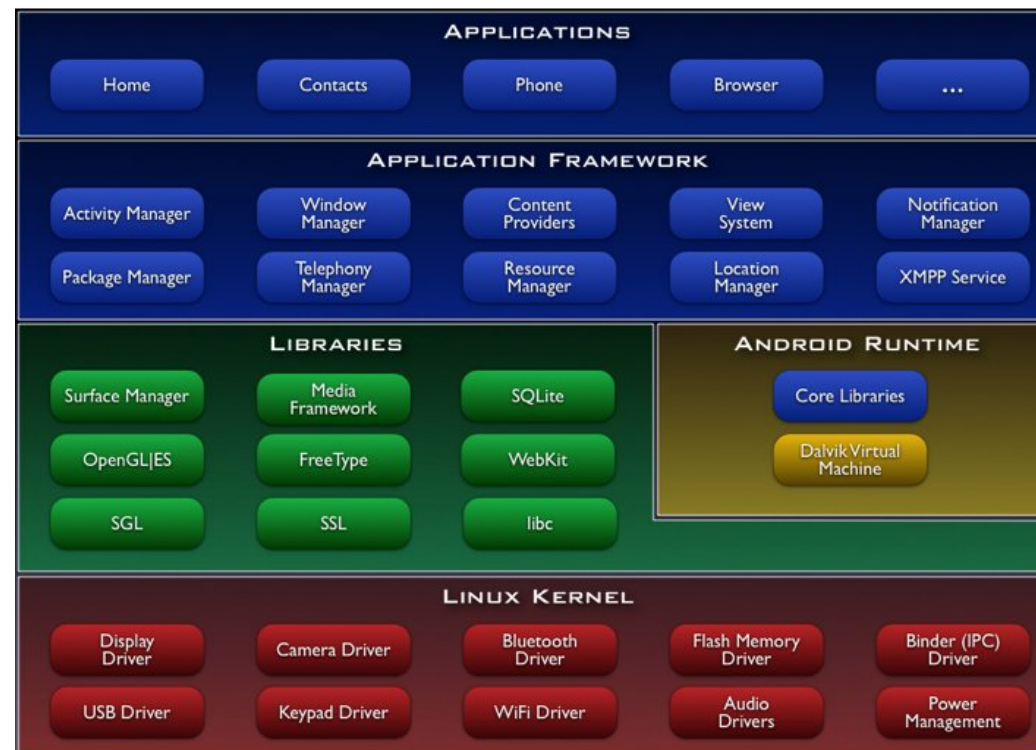
参考資料 1/2

● Androidとは？

● 母体

● 「Open Handset Alliance」(オープン・ハンドセット・アライアンス)

● ほとんど、Googleさん



参考資料 2/2

● Androidの適用分野

● スマートフォン、携帯ゲーム機

- Windows Mobile や iPhone(iPod touch) の世界
 - サービス
 - ユーザエクスペリエンス

● 低価格携帯電話

- 世界レベルで携帯電話が普及する世界
 - 丸山先生の資料参照のこと

● 家電向けプラットフォーム

- 本格的に無線デバイスがPC化する世界
 - プラットホームの統一化
 - 台数の桁が違う

さらに、次フィールド = NsGN
(移動し、無数に存在する端末の世界)

NGNとNwGNの中間
(Nとwの中間のアルファベット)

ご静聴ありがとうございました。

<(_ _)>

<http://www.siprop.org/>

Blog: <http://noritsuna.siprop.org/>